

APx500 ソフトウェア Ver4.6 以降を使用する場合の注意点について

APX500 ソフトウェア Ver4.6 以降をご使用の場合、APx500 シリーズ全製品に KeyBox（無償）が必要になります。

◆Key Box 概要

Px500 シリーズの本体背面に取り付ける青色のセキュリティモジュールです。

APx500 ソフトウェア Ver4.6 以降を実行するために必要になります。

APx500 本体のシリアルナンバーが紐付けられます。

KeyBox 本体及び輸送費は無償（メーカー負担）でご入手いただけます。



◆KeyBox 入手方法

●ユーザーでリクエストを行う場合

オーディオプレジジョン社の専用ページよりリクエスト下さい

<https://www.ap.com/home/apx-keybox/>

●リクエストの代行をご希望の場合

弊社 HP の以下ページよりご連絡ください。

https://www.cornestech.co.jp/tech/contact_keybox/

※2018 年 9 月 14 日から順次発送致します。

※2018 年 9 月以降に出荷される APx500 本体については KeyBox が装着された状態で納品致します。

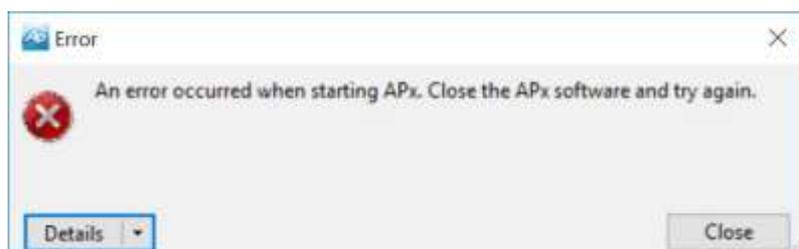


◆KeyBox の装着について

●現在お使いの APx500 本体にソフトウェアオプションモジュール（銀色）が装着されている場合、内部の iButton（POLQA2、SPK-RD 等）は KeyBox と互換性があります。ソフトウェアオプションモジュール（銀色）からそれらを取り外し、KeyBox にインストールしてください。

●KeyBox が未装着、または別の筐体（異なる S/N のハードウェア）に装着された場合、Demo Mode での起動になります。ご登録いただいた Analyzer でのご使用をお願いします。

●APX500 Ver4.5 以前をご使用の場合は、KeyBox は取り外して下さい。
KeyBox を装着したまま Ver4.5 以前を起動すると以下エラー画面が表示されます。



お問い合わせ先：
コーンズテクノロジー株式会社
電子通信ソリューション営業部
Tel：03-5427-7566
Email: ctl-ap@cornes.jp